

<b>木谷 ゼミ</b>	<b>募集人数 8 名</b>
<b>ゼミ説明</b>	① 2015 年 12 月 3 日（木）12:15～12:45@木谷研究室（323） ② 2015 年 12 月 10 日（木）12:15～12:45@木谷研究室（323） ※「在室中」であれば随時研究室を訪ねてくれてかまいません。
<b>選考日時</b>	<b>平成 28 年 1 月 7 日（木）12 時 15 分</b>
<b>選考場所</b>	<b>3 号館 3 階 33 セミナー室</b>

## 選考方法：面談

### 28 年度のゼミ内容、その他

●**テーマ** 経済史（&経営史）—さまざまなトピックについて、歴史的背景をふまえて議論します。

●**ゼミの目的**

- ①現代世界が抱える諸問題について、その歴史的背景を理解したうえで議論できるようになること。
- ②テーマの発見や関連する情報の収集・分析が主体的に行えるようになること。
- ③プレゼンテーションスキルや文章力を向上させること。

●**主なゼミ活動**

（1）**テキスト輪読（3 年次前期）**—来年度のテーマは「アニメから読み解く世界の歴史と現在」です。

テキスト（予定）：藤川隆男・後藤敦史編（2015）『アニメで読む世界史 2』、山川出版社。

「もののけ姫」「紅の豚」等のジブリアニメや、「アラジン」「ターザン」等のディズニーアニメのストーリーを読み解きながら、世界諸国の歴史を学び、さらに現代世界が抱える様々な問題について議論します。

（2）**グループ研究（3 年次後期）**—前期の輪読内容をふまえてテーマを決定します。

2012 年度：「インド農業の改革 ～緑の革命がもたらしたもの～」

2013 年度：「1850-1920 年代のアメリカ鉄道業の労働問題への政府の介入」

2014 年度：「20 世紀のイギリスにおける男女賃金格差からみた女性労働環境」

「英国人による移民労働者への差別に対する改善策」

※3 年次には、前期末・後期末の 2 回、レポートを提出してもらいます。

（3）**卒業論文作成（4 年次）**—1 年かけて自分のテーマを追究します。今までに取り組みましたテーマ↓

「ソ連崩壊後の東欧諸国の経済発展」「日本の ODA の現状と課題」「日本型雇用と労働者のメンタルヘルス」

「花祭りの将来 —無形文化遺産登録の可能性と今後とるべき措置の検討—」

「イギリスが植民地インドに与えた教育面での考察」「第二次世界大戦の要因としてのベルサイユ条約」等々。

（4）**合同ゼミへの参加（3 年次後期・4 年次後期）**—学内外で他ゼミとの合同研究報告会に参加します。

◆3 大学インターゼミナール学生発表会（名古屋大学、愛知県立大学、名古屋市立大学）

◆ゼミ交流研究発表会（名古屋学院大学、名古屋市立大学、中京大学、椋山女学園大学）

◆合同ゼミ研究報告会（学内での他ゼミとの研究報告会）

（5）**その他**—ゼミ生による活動企画は大歓迎です。

学外施設見学（名古屋市博物館、名古屋城、名古屋市科学館 etc.）、スポーツ交流…など。

※メールでの質問はこちらまで → [kitani@econ.nagoya-cu.ac.jp](mailto:kitani@econ.nagoya-cu.ac.jp)